

月刊誌『ハーパース・バザー日本版』の休刊が決まった。10月28日発売号をもって、約10年間の歴史に幕を閉じる。『ハーパース・バザー日本版』は、世界で最も長い歴史（米国NYで1867年創刊）を持つ高級ファッション誌の日本版で、2000年8月に創刊されたが、リーマンショック以後の急激な広告の落ち込み、高級志向の読者の急減に耐えられなかった。

日本の発売元である株式会社HBは、これまで発行元の変更やライセンサーである米ハースト社へ資本参加を要請するなどし、出版継続を目指してきたが、ハースト社が支援を断ったことにより、事業の継続を断念した。



『Harper's BAZAAR』といえば、姉妹誌に『COSMOPOLITAN』（オリジナルの創刊は1886年）があるが、こちらの日本版は集英社により1980年創刊され、編集・発行されてきたが、すでに2005年に廃刊されている。これで、日本ではハースト社の2つのブランド雑誌が消えたが、中国では両誌ともまだ健在だ。